

令和 **7** 年度 年間授業計画 教科 **地理歴史** 科目 **日本史探究**

教科: **地理歴史** 科目: **日本史探究** 単位数: **2** 単位

対象学年組: 第 **2** 学年

| | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|---------------|----|---|----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 教科担当者: | X | 堀内 | Y | 堀内 | | | | | | | | | | |
| 使用教科書: | 詳説日本史 (山川出版社) | | | | | | | | | | | | | |

教科 **地理歴史** の目標:

| | |
|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 【知識及び技能】 | 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に着けるようにする。 |
| 【思考力、判断力、表現力等】 | 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念など活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決にむけて構想したりする力や、考察したことを説明する力を養う。 |
| 【学びに向かう力、人間性等】 | 地理や歴史に関わる諸事象について、よりより社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養う。 |

科目 **日本史探究** の目標:

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|-----------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|
| 我が国の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に着けるようにする。 | 我が国の歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念など活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決にむけて構想したりする力や、考察したことを説明する力を養う。 | 我が国の歴史に関わる諸事象について、よりより社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養う。 |

| 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配 当 時 数 |
|---------------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------------|------------------------------------|---|---|------------------|
| | | | | | | |
| 1 学 期 | 単元 1 歴史について | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | 次の観点別評価規準に従い評価する。 | | | 5 |
| | 【知識及び技能】 | ・指導事項 | 【知識及び技能】 | | | |
| | 歴史とその学び方について理解する。 | 歴史とその学び方について理解する。 | 歴史とその学び方について理解できる。 | | | |
| | 【思考力、判断力、表現力】 | ・教材 | 【思考力・判断力・表現力】 | | | |
| | 歴史の適切な学び方を判断し、学んだことを表現する。 | 教科書・プリント | 歴史の適切な学び方を判断し、学んだことを表現できる。 | | | |
| | 【学びに向かう力、人間性等】 | ・一人1台端末の活用(場面) | 【学びに向かう力、人間性等】 | | | |
| | 歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。 | リフレクション | 歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。 | | | |
| | 単元 2 縄文・弥生時代 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | 次の観点別評価規準に従い評価する。 | | | |
| | 【知識及び技能】 | ・指導事項 | 【知識及び技能】 | | | |
| | 縄文・弥生時代の社会状況を理解する。 | 縄文・弥生時代の社会状況を理解する。 | 縄文・弥生時代の社会状況を理解できる。 | | | |
| | 【思考力、判断力、表現力】 | ・教材 | 【思考力・判断力・表現力】 | | | |
| | 縄文・弥生時代を通して、「クニ」が誕生する要因を考察し、表現する。 | 教科書・プリント | 縄文・弥生時代を通して、「クニ」が誕生する要因を考察し、表現できる。 | | | |
| 【学びに向かう力、人間性等】 | ・一人1台端末の活用(場面) | 【学びに向かう力、人間性等】 | | | | |
| 歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。 | リフレクション | 歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。 | | | | |
| 定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説 | | | | | 2 | |
| 単元 3 古墳・飛鳥時代 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | 次の観点別評価規準に従い評価する。 | | | 5 | |
| 【知識及び技能】 | ・指導事項 | 【知識及び技能】 | | | | |
| 古墳・飛鳥時代の社会状況を理解する。 | 古墳・飛鳥時代の社会状況を理解する。 | 古墳・飛鳥時代の社会状況を理解できる。 | | | | |
| 【思考力、判断力、表現力】 | ・教材 | 【思考力・判断力・表現力】 | | | | |
| 古墳・飛鳥時代を通して、どのような国家像を目指したのかを考察し、表現する。 | 教科書・プリント | 古墳・飛鳥時代を通して、どのような国家像を目指したのかを考察し、表現できる。 | | | | |
| 【学びに向かう力、人間性等】 | ・一人1台端末の活用(場面) | 【学びに向かう力、人間性等】 | | | | |
| 歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。 | リフレクション | 歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。 | | | | |
| 単元 4 奈良時代 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | 次の観点別評価規準に従い評価する。 | | | | |
| 【知識及び技能】 | ・指導事項 | 【知識及び技能】 | | | | |
| 奈良時代の社会状況を理解する。 | 奈良時代の社会状況を理解する。 | 奈良時代の社会状況を理解できる。 | | | | |
| 【思考力、判断力、表現力】 | ・教材 | 【思考力・判断力・表現力】 | | | | |
| 奈良時代を通して、政権運営が安定しなかった要因を考察し、表現する。 | 教科書・プリント | 奈良時代を通して、政権運営が安定しなかった要因を考察し、表現できる。 | | | | |
| 【学びに向かう力、人間性等】 | ・一人1台端末の活用(場面) | 【学びに向かう力、人間性等】 | | | | |
| 歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。 | リフレクション | 歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。 | | | | |
| 定期考査(第1学期期末考査)/返却と解説 | | | | | 2 | |

令和 **7** 年度 年間授業計画 教科 **地理歴史** 科目 **日本史探究**

教科: **地理歴史** 科目: **日本史探究** 単位数: **2** 単位

対象学年組: 第 **2** 学年

| | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|---------------|----|---|----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 教科担当者: | X | 堀内 | Y | 堀内 | | | | | | | | | | |
| 使用教科書: | 詳説日本史 (山川出版社) | | | | | | | | | | | | | |

教科 **地理歴史** の目標:

| | |
|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 【知識及び技能】 | 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に着けるようにする。 |
| 【思考力、判断力、表現力等】 | 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念など活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決にむけて構想したりする力や、考察したことを説明する力を養う。 |
| 【学びに向かう力、人間性等】 | 地理や歴史に関わる諸事象について、よりより社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養う。 |

科目 **日本史探究** の目標:

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|-----------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|
| 我が国の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に着けるようにする。 | 我が国の歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念など活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決にむけて構想したりする力や、考察したことを説明する力を養う。 | 我が国の歴史に関わる諸事象について、よりより社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養う。 |

| 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配 当 時 数 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|---|---|---|------------------|
| 単元 5 平安時代 【知識及び技能】 平安時代の社会状況を理解する。 【思考力、判断力、表現力】 平安時代を通して、摂関家が権力を握る要因を考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 平安時代の社会状況を理解する。 | 次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 平安時代の社会状況を理解できる。 | | | | 5 |
| | ・教材 教科書・プリント | 【思考力・判断力・表現力】 平安時代を通して、摂関家が権力を握る要因を考察し、表現できる。 | | | | |
| | ・一人1台端末の活用(場面) リフレクション | 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。 | | | | |
| | | | | | | |
| 単元 6 古代のまとめ 【知識及び技能】 古代を通じた社会状況を理解する。 【思考力、判断力、表現力】 古代を通して、どのような社会構造が共通しているのか考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 古代を通じた社会状況を理解する。 | 次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 古代を通じた社会状況を理解できる。 | | | | 5 |
| | ・教材 教科書・プリント | 【思考力・判断力・表現力】 古代を通して、どのような社会構造が共通しているのか考察し、表現できる。 | | | | |
| | ・一人1台端末の活用(場面) リフレクション | 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。 | | | | |
| | | | | | | |
| 2 学 期 | 定期考査(第2学期中間考査)/返却と解説 | | | | | 2 |
| 単元 7 平安後期 【知識及び技能】 平安時代後期の社会状況を理解する。 【思考力、判断力、表現力】 平安時代後期を通して、なぜ中世と呼ばれるような社会構造が生まれるのか考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 平安時代後期の社会状況を理解する。 | 次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 平安時代後期の社会状況を理解できる。 | | | | 5 |
| | ・教材 教科書・プリント | 【思考力・判断力・表現力】 平安時代後期を通して、なぜ中世と呼ばれるような社会構造が生まれるのか考察し、表現できる。 | | | | |
| | ・一人1台端末の活用(場面) リフレクション | 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。 | | | | |
| | | | | | | |
| 単元 8 鎌倉時代 【知識及び技能】 鎌倉時代の社会状況を理解する。 【思考力、判断力、表現力】 鎌倉時代を通して、なぜ北条氏の権力拡大が止まらなかったのか考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 鎌倉時代の社会状況を理解する。 | 次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 鎌倉時代の社会状況を理解できる。 | | | | 5 |
| | ・教材 教科書・プリント | 【思考力・判断力・表現力】 鎌倉時代を通して、なぜ北条氏の権力拡大が止まらなかったのか考察し、表現できる。 | | | | |
| | ・一人1台端末の活用(場面) リフレクション | 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。 | | | | |
| | | | | | | |
| | 定期考査(第2学期期末考査)/返却と解説 | | | | | 2 |

令和 **7** 年度 年間授業計画 教科 **地理歴史** 科目 **日本史探究**

教科: **地理歴史** 科目: **日本史探究** 単位数: **2** 単位

対象学年組: 第 **2** 学年

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|---------------|----|---|----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 教科担当者: | X | 堀内 | Y | 堀内 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 使用教科書: | 詳説日本史 (山川出版社) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

教科 **地理歴史** の目標:

| | |
|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 【知識及び技能】 | 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に着けるようにする。 |
| 【思考力、判断力、表現力等】 | 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念など活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決にむけて構想したりする力や、考察したことを説明する力を養う。 |
| 【学びに向かう力、人間性等】 | 地理や歴史に関わる諸事象について、よりより社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養う。 |

科目 **日本史探究** の目標:

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|-----------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|
| 我が国の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に着けるようにする。 | 我が国の歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念など活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決にむけて構想したりする力や、考察したことを説明する力を養う。 | 我が国の歴史に関わる諸事象について、よりより社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養う。 |

| 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配 当 時 数 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|---|---|---|------------------|
| | | | | | | |
| 単元 9 鎌倉後期～南北朝時代 【知識及び技能】 鎌倉後期～南北朝時代の社会状況を理解する。 【思考力、判断力、表現力】 鎌倉後期～南北朝時代を通して、動乱が長期化した要因について考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 鎌倉後期～南北朝時代の社会状況を理解する。 | 次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 鎌倉後期～南北朝時代の社会状況を理解できる。 | | | | 5 |
| | ・教材 教科書・プリント | 【思考力・判断力・表現力】 鎌倉後期～南北朝時代を通して、動乱が長期化した要因について考察し、表現できる。 | | | | |
| | ・一人1台端末の活用(場面) リフレクション | 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。 | | | | |
| | | | | | | |
| 単元 10 室町時代 【知識及び技能】 室町時代の社会状況を理解する。 【思考力、判断力、表現力】 室町時代を通して、幕府権力が弱体であった要因を考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 室町時代の社会状況を理解する。 | 次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 室町時代の社会状況を理解できる。 | | | | 5 |
| | ・教材 教科書・プリント | 【思考力・判断力・表現力】 室町時代を通して、幕府権力が弱体であった要因を考察し、表現できる。 | | | | |
| | ・一人1台端末の活用(場面) リフレクション | 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。 | | | | |
| | | | | | | |
| 単元 11 戦国時代 【知識及び技能】 戦国時代の社会状況を理解する。 【思考力、判断力、表現力】 戦国時代を通して、信長の台頭まで統一勢力が現れなかった要因について考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 戦国時代の社会状況を理解する。 | 次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 戦国時代の社会状況を理解できる。 | | | | 5 |
| | ・教材 教科書・プリント | 【思考力・判断力・表現力】 戦国時代を通して、信長の台頭まで統一勢力が現れなかった要因について考察し、表現できる。 | | | | |
| | ・一人1台端末の活用(場面) リフレクション | 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。 | | | | |
| | | | | | | |
| 単元 12 中世のまとめ 【知識及び技能】 中世をととした社会状況を理解する。 【思考力、判断力、表現力】 中世をととして、どのような社会構造が共通しているのか考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 中世をととした社会状況を理解する。 | 次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 中世をととした社会状況を理解できる。 | | | | 5 |
| | ・教材 教科書・プリント | 【思考力・判断力・表現力】 中世をととして、どのような社会構造が共通しているのか考察し、表現できる。 | | | | |
| | ・一人1台端末の活用(場面) リフレクション | 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的事象について、史料と対話しながら問いを設定し、解決する。 | | | | |
| | | | | | | |
| 定期考査(学年末考査)/返却と解説 | | | | | | 2 |

3
学
期